

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 3 部門第 3 区分
 【発行日】平成 26 年 2 月 6 日 (2014.2.6)

【公開番号】特開 2011-174044 (P2011-174044A)
 【公開日】平成 23 年 9 月 8 日 (2011.9.8)
 【年通号数】公開・登録公報 2011-036
 【出願番号】特願 2010-279882 (P2010-279882)
 【国際特許分類】

C 0 9 D 11/00 (2014.01)

B 4 1 M 5/00 (2006.01)

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

【F I】

C 0 9 D 11/00

B 4 1 M 5/00 E

B 4 1 J 3/04 1 0 1 Y

【手続補正書】

【提出日】平成 25 年 12 月 16 日 (2013.12.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の顔料、及び、複数の樹脂を含有するインクであって、

前記複数の顔料に、C . I . ピグメントイエロー 7 4、及び、C . I . ピグメントイエロー 1 2 8 が含まれ、

前記複数の樹脂に、前記 C . I . ピグメントイエロー 7 4 を分散してなる樹脂 A、及び、前記 C . I . ピグメントイエロー 1 2 8 を分散してなる樹脂 B が含まれ、

前記樹脂 A を構成する各ユニットのうち、水素結合項が最も小さいユニットについての水素結合項 Y_A 、及び、前記樹脂 B を構成する各ユニットのうち、水素結合項が最も小さいユニットについての水素結合項 Y_B が、下記式 (1) の関係を満たし、かつ、前記樹脂 A の水素結合項 P_A 、及び、前記樹脂 B の水素結合項 P_B が、下記式 (2) の関係を満たすことを特徴とするインク。

$Y_A < Y_B$ 式 (1)

$P_A < P_B$ 式 (2)

【請求項 2】

前記 C . I . ピグメントイエロー 1 2 8 のインク全質量を基準とした含有量 (質量%) が、前記 C . I . ピグメントイエロー 7 4 のインク全質量を基準とした含有量 (質量%) に対して、質量比率で、1 . 1 倍以上 1 . 4 倍以下の範囲にある請求項 1 に記載のインク。

【請求項 3】

前記樹脂 A のインク全質量を基準とした含有量 (質量%) が、前記 C . I . ピグメントイエロー 1 2 8 のインク全質量を基準とした含有量 (質量%) に対して、質量比率で、0 . 5 5 倍以下である請求項 1 又は 2 に記載のインク。

【請求項 4】

前記インク中の、前記 C . I . ピグメントイエロー 7 4 の含有量 (質量%) が、インク全質量を基準として、1 . 2 質量% 以上 2 . 5 質量% 以下であり、かつ、前記 C . I . ピ

グメントイエロー 128 の含有量（質量％）が、インク全質量を基準として、1.7 質量％以上 3.0 質量％以下である請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載のインク。

【請求項 5】

前記インク中の、前記樹脂 A の含有量（質量％）が、インク全質量を基準として、0.2 質量％以上 0.8 質量％以下であり、かつ、前記樹脂 B の含有量（質量％）が、インク全質量を基準として、0.3 質量％以上 0.9 質量％以下である請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載のインク。

【請求項 6】

前記樹脂 A の重量平均分子量が、前記樹脂 B の重量平均分子量より大きい請求項 1 乃至 5 のいずれか 1 項に記載のインク。

【請求項 7】

前記樹脂 A の重量平均分子量が 7,000 以上 30,000 以下であり、かつ、前記樹脂 B の重量平均分子量が 3,000 以上 15,000 以下である請求項 1 乃至 6 のいずれか 1 項に記載のインク。

【請求項 8】

前記樹脂 A の重量平均分子量が 10,000 以上 20,000 以下であり、かつ、前記樹脂 B の重量平均分子量が 4,000 以上 9,000 以下である請求項 1 乃至 6 のいずれか 1 項に記載のインク。

【請求項 9】

前記インクがさらに、平均分子量 600 以上 2,000 以下のポリエチレングリコールを含有する請求項 1 乃至 8 のいずれか 1 項に記載のインク。

【請求項 10】

インクジェット用である請求項 1 乃至 9 のいずれか 1 項に記載のインク。

【請求項 11】

インクを収容するインク収容部を有するインクカートリッジであって、前記インク収容部に収容されたインクが、請求項 1 乃至 10 のいずれか 1 項に記載のインクであることを特徴とするインクカートリッジ。

【請求項 12】

インクをインクジェット方式で吐出して記録媒体に画像を記録するインクジェット記録方法であって、前記インクが、請求項 1 乃至 10 のいずれか 1 項に記載のインクであることを特徴とするインクジェット記録方法。